

させぼ市政だより キラっ都させぼ  
佐世保の宝もの 九十九島を全国へ!

西海国立公園が指定60周年を迎えたことを機に、本年度から始まった九十九島PR事業。認知度向上の取り組みについて朝長市長がお知らせします。

放送予定日	放送時間(放送局)
8月 1日④、15日④	9:25(NBC) 11:40(KTN)
8月 8日④、22日④	11:40(NCC)
8月 9日④、23日④	6:30(NIB)
毎週日曜	18:55(テレビ佐世保)



P 7月放送の様子。市Hから視聴できます

シリーズ総合型地域スポーツクラブ②

さわやか鹿町

「さわやか鹿町」は鹿町地域でスポーツ振興に努めてきた「NPO法人スポーツクラブしかまち」を引き継ぎ、9競技団体、会員160人で「総合型地域スポーツクラブさわやか鹿町」としてこの春に新しくスタートした団体です。



講座 ソフトテニス、硬式テニス、和太鼓、太極拳、ジュニア野球、グラウンドゴルフ、バドミントン、ジュニア卓球、ジュニア空手 など

場所 鹿町体育館、鹿町運動場 など

参加料 講座によって異なります

さわやか鹿町 〒859-6204 鹿町町下歌ヶ浦8-38  
鹿町体育館内 電話 77-4580

☎スポーツ振興課 ☎24-1111

シリーズ九十九島⑫  
九十九島のサンゴ



サンゴは植物のように見えますが、実はクラゲやイソギンチャクと同じ、触手に毒針を持った刺胞動物の一種です。体内に共生する「褐虫藻」と言われる藻類の光合成によって作られたエネルギーを使って成長しています。

サンゴは小さな魚たちの隠れ家になるほか、海中にある二酸化炭素を使って酸素を作り出す働きもしています。サンゴが広がる海域にはさまざまな魚が集まっています。

サンゴは南の温かい海域に多く見られますが、南からの温かい対馬暖流の支流が近くを流れているため、九十九島でも見ることができます。色鮮やかな枝状のものは少ないですが、岩を覆うようなサンゴや、葉のような形をしたサンゴなどは多く見られます。特に、九十九島の西側に位置する黒島では、このようなサンゴがたくさん生息している場所があります。

現在、九十九島に生息しているサンゴの種類などについて調査を進めています。九十九島の豊かな自然の一部であるサンゴ。詳しく調査する中で、九十九島独自のサンゴの世界が分かってくるかもしれません。

☎観光物産振興局 ☎24-1111

させぼ市政だより

7月1日 現在

- 総人口 253,163人(-391人)  
男性 118,968人(-218人)、女性 134,195人(-173人)
- 世帯数 106,012世帯(-248世帯)  
※6月中の動き  
転入 538人、転出 865人、出生 195人、死亡 259人

- テレビ  
NBC 土曜9時25分~30分、KTN NCC 土曜11時40分~45分  
NIB 日曜6時30分~35分
- ラジオ  
NBC 日曜 9時25分~30分、FM長崎 火曜 9時5分~10分  
FMさせぼ 火曜10時30分~35分・日曜 9時30分~35分
- 新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜

キューピッド de 婚活  
サポート事業

結婚を望む独身者(登録者)のお見合い支援や結婚相談をしていた多く人を募集しています。

主な活動

- 独身男女のお見合い支援
  - 独身男女の結婚に関する相談
  - 地域の独身男女の登録促進 など
- ※実費を伴う活動を行った場合の活動費や支援を行った独身男女が成婚・定住に至った場合の報奨金を交付します。

申し込み締め切り

8月14日(金)消印有効

- ※応募資格や申し込み方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。
- ※期間を延長して募集しています。

☎市民生活課 ☎24-1111

2・07が必要とのことですので、今後もそれ以上を目指して取り組みを進めていきたいと思えます。

ところで、本市の場合、結婚されている家庭は2人以上の子どもがおり、未婚の男性、女性が共に増加していることが挙げられます。ちなみに25歳から40歳未満の未婚率は、全国平均並みの40%台となっています。

そこで本市では、結婚を希望する独身の方が幸せな結婚を早く迎えられるよう、市民の皆さんに婚活サポーター「キューピッド役」になっていただき、お見合い支援や結婚相談などをしていただく制度を本年度からスタートさせます。キューピッド役の方には研修後、認定証をお渡しする予定で、お世話していただいたカップルが結婚し本市で定住することになった場合には報奨金も交付します。現在、上記のとおり募集を行っていますので、市民の皆さまのご協力をよろしく願います。

市民一人一人の力で人口減少の危機を克服しましょう!

今、全国的に少子化が深刻な問題になってい

日本の人口は約1億2700万人(2015年現在)ですが、25年後には1億人を切り、約9千万人になると言われており、本市においても、現在約25万人の人口が25年後には19万人台になるという予測が出されています。そして現在の流れのままであれば、恐らくその見込み通りに推移していくものと考えられています。

こうしたことを受け、国や各都市では、地方創生総合戦略の中で、地方に雇用の場を確保するなどの人口減少対策を掲げ、東京など人口集中地域から地方への移住を促



今、全国的に少子化が深刻な問題になってい

進したり、地方から大都市への移住を抑えたりする施策づくりに懸命に取り組んでいます。本市においても「佐世保市地方創生推進協議会」を5月に設立し、オール佐世保の態勢で取り組みを進めているところだ。

人口減少問題の解決には、やはり「子育て支援」が重要であると思えます。本市ではこれまで支援策を充実させるなど、子どもを産み、育てやすい環境づくりに積極的に取り組んできました。そのこともあり、本市の合計特殊出生率は「1.82」(2013年現在)と全国の1.43をはるかに上回り、人口20万人以上の旧特別市40市の中では最も高くなっています(平成20年~24年平均)。人口維持には

婚活サポーター「キューピッド役」募集! 佐世保市長 朝長 則男

徳育通信④① 聞いて「徳」する話③ 心の支えになる友人をいつまでも大切に

気心の知れた学生時代の友人と縁があって佐世保で再会し、女子会ならぬ婦人会と称して年に3、4回集まって雑談をしています。家庭に入り、親の介護、子どもの就職、結婚と、それぞれ悩みは尽きません。ときには辛口の助言も出たりしますが、相手を思い、親身になって言っていることなので、素直に聞き入れることができますし、こちらでも何でも打ち明けることができます。

「私には、すぐそばで話を聞いてもらえて、助けてくれる友達がいて幸せ」とあるとき1人の友人が言ってくれました。私も常々全く同じことを思っていました。

これから年老いていき、悲しいけれども色々なことが不自由になり、できなくなっていくかもしれません。そんな

ときでも、便りを交わすだけでも心がほっとする友人、穏やかなときと一緒に過ごすことのできる友人を、これからもずっと大切にしたいと思います。

中里町 近藤 京子(50代)

【聞いて徳する話】募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集しています。応募用紙に必要事項を記入し、事務局に応募してください。応募用紙は市HPからダウンロードできます。【事務局】佐世保徳育推進会議(佐世保市教育会内) 〒857-0054 栄町4番11号 電話・ファクス 23-2856 Eメール sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp

※この徳育通信を切り抜いてノートに貼り、「徳育ノート」として家庭で保管しましょう!